

J R 東京総合病院の建替えについて

J R 東京総合病院は、地域の皆様にご利用いただいておりますが、近年の医療技術の進歩をふまえ医療ニーズへの対応を更に充実するため、外来・診療棟を建替えることとしました。

基本コンセプトは「信頼とやすらぎ」とし、診療科のセンター化や、最新の医療機器及び電子カルテシステムなどを導入し、最先端医学に対応した医療施設とするとともに、ゆとりある待合スペースの確保などにより、快適な環境を創出し、地域の皆様や当社の社員家族にさらに高度で良質な医療を提供してまいります。

本年6月から一部撤去工事を開始し、2006年4月オープン予定です。

建替え計画の概要

- 1 建替予定地 現 J R 東京総合病院敷地内 (東京都渋谷区代々木)
- 2 建替の概要 外来棟・診療棟 (経年 33 年) を合築して建替える。病棟はリニューアルする。
- 3 病院の規模
 - ・診療科 23 科、病床数 485 床 (内個室 135 床)
 - ・延床面積は約 56,800 m² (病棟、駐車場等含む。)
 - ・新築棟は鉄筋コンクリート (RC) 造 (免震構造)
地上 8 階地下 2 階 約 18,000 m²
 - ・病棟は鉄骨鉄筋コンクリート (SRC) 造 地上 16 階地下 2 階
- 4 工期 2003 年 6 月一部撤去工事開始、2004 年 1 月本体工事、2006 年 4 月竣工予定
- 5 特長

診療科のセンター化: 患者さまにわかりやすい診療科体制とするため現診療科をブロック化し 6 センターを設置する。(その他に単独の診療科として 小児科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科、麻酔科、放射線科、成人科 [人間ドック] を設置する。)

- ・女性診療センター 産婦人科、一般外科(乳腺)
女性のプライバシーを確保し、受診しやすいよう配慮する。
- ・循環器・呼吸器センター 循環器内科、呼吸器内科、胸部外科、心臓血管外科
関連性の高い循環器内科、呼吸器内科及び胸部外科、心臓血管外科の連携によりセンター内でそれぞれの専門医の受診ができるようにする。
- ・内科系診療センター 神経・血液・内分泌内科、消化器内科
- ・外科系診療センター 脳神経外科、一般外科(乳腺を除く)、消化器外科、整形外科、形成外科
- ・メンタルヘルスセンター 精神神経科
- ・リハビリテーションセンター ... リハビリテーション科

最新医療機器の導入: 内視鏡手術ロボット、核医学診断装置 (PET 対応)、光学式ナビゲーションシステム等の医療機器を導入し最先端医療を提供する。

病院システムの構築: 電子カルテ、画像診断システムをはじめとした最新の医療システムを構築し、これからの医療 IT 化に対応する。

予約制の導入: 患者さまの待ち時間を解消するため、予約制を導入する。

6 参 考 (現行建物の概要)

外来棟：地上 5 階地下 1 階	鉄筋コンクリート (R C) 造	経年 33 年 8,300 m ²
診療棟：地上 5 階地下 1 階	鉄筋コンクリート (R C) 造	経年 33 年 10,500 m ²
駐車場：地上 5 階	鉄骨 (S) 造	経年 12 年 4,100 m ²
病 棟：地上 16 階地下 2 階	鉄骨鉄筋コンクリート (S R C) 造	経年 23 年 34,800 m ²